

平成25年度相談支援者技術研修開催要領

1 目的

相談支援者としての技術のスキルアップを図る。

2 主催

山口県精神保健福祉センター

3 対象者

精神保健福祉相談業務の実務経験が3年以上ある、精神科医療機関職員、保健所・健康福祉センター職員、市町精神保健福祉担当職員、相談支援事業所職員等

4 定員

50名程度

5 日程及び内容

詳細は別紙「平成25年度相談支援者技術研修プログラム」参照

6 場所

山口県防府総合庁舎 別棟会議室（防府市駅南町13-40）

※駐車台数に限りがありますので、乗り合わせで来ていただきますようお願いします。

7 申込方法等

(1) 申込方法 別紙「平成25年度相談支援者技術研修申込書」により FAX で申込む。

(2) 申込先 〒747-0801 防府市駅南町13-40 防府総合庁舎2階
山口県精神保健福祉センター TEL：0835-27-3480
FAX：0835-27-4457

(3) 申込期限 平成26年2月14日（金）

8 その他

申込は先着順で受け付ける。定員を超え、受講をお断りする場合のみ電話等で連絡する。

平成25年度相談支援者技術研修プログラム

【日時】平成26年2月22日（土）13時30分から17時00分まで

【場所】山口県防府総合庁舎 別棟会議室（防府市駅南町13-40）

【プログラム】

13:00～

受付

13:30～17:00

講義・演習

「相談支援者を元気にする！新しい事例検討法『PCAGIP法』入門」

講師：国立大学法人 山口大学 教育学部 講師 押江 隆 先生

- ◆ 事例検討と聞くと、発表資料の作成に時間がかかる、批判されてしまうなどと、気が重くなってしまう方もいるでしょう。PCAGIP法では安全な雰囲気の中で、簡単な資料をもとにメンバー全員の知恵と力を活かしながら理解を深め、発表者が元気になるような場を目指しています。今回の研修では、講義やデモンストレーションセッションなどを通し、相談支援者を元気にする新しい事例検討法を学んでいただきます。

【講師略歴】

2012年、関西大学大学院心理学研究科士課程後期課程修了

現在、山口大学教育学部講師

著書『コミュニティ臨床への招待（共著・新曜社）』

『新しい事例検討法 PCAGIP 入門（共著・創元社）』

論文「地域における無目的志向のフリースペースの意義」

「日本の学校臨床におけるエンカウンター・グループの文献的展望」ほか

【会場地図】

